



## 「企業経営から学ぶ～知行合一と人材育成～」報告

6月29日、総会の講演には、株式会社 TAMARU の代表取締役の横岡 樹氏にご講演をしていただきました。講師が自動車販売・修理会社の方ということで、異業種のお話かと最初は思っていました。しかし、自動車修理業界にも人手不足の問題、お客様に対する接客業務の質の向上が課題など、福祉・介護業界と共通する現状であることをお話されました。

社員教育での自らの失敗談を含めた内容もあり、例えば「カラオケにしない」というお話。カラオケに行かれたことがあるでしょうが、自分は何を唄おうかと曲を選んでいる間は、誰が何を唄っていても自分の事だけ考えて、曲を聞いていない経験はありませんか？また、他の誰かが自分が唄いたい曲を唄おうとしたら、「それ私が唄う」と、マイクを取っていませんか？社員が仕事の話聞いてほしいのに、自分仕事が忙しいからうわの空だった、社員の相談だったのに、会社も大変だからこっちの言いたいことに話をすり替えてしまったという経験談でした。

講演のテーマである「知行合一」とは知ること(知識)と、実行すること(態度や技術)とは本来二つには分けられないという意味だそうです。ソーシャルワーカーとしての知識・技術・態度をあらためて振り返ることができた講演でした。

